

総合教育機構組織



総合教育機構は、鹿児島大学（以下「本学」という。）の大学憲章、教育目標、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー及びアドミッションポリシーに基づき、優秀な学生を確保するため入学者選抜方法を改善し、教育の質の向上を図るため常に教育の改善・充実を行い、質の保証された優秀な学生を輩出することを目的とし、高等教育研究開発センター、共通教育センター、アドミッションセンター、グローバルセンターの4センター体制で発足しました。

その後、令和2年度にキャリア形成支援センターが新設され、さらに、令和4年度には、学内共同教育研究施設であった稲盛アカデミーを総合教育機構に移管し、6センター体制として更なる機能強化を図りました。

高等教育研究開発センター

高等教育に関する研究・開発・提言及び高等教育に係る全学的な連絡調整等を行うことにより、鹿児島大学における教育の充実・発展を図ることを目的とするセンターです。

高等教育研究開発センターは、我が国と海外の高等教育（≒大学）について研究し、これをベースとして現在の鹿児島大学が置かれた状況をデータに基づき的確に把握するための調査・検討を行っています。

共通教育センター

全学協力体制に基づいて実施する共通教育及び学芸員資格科目に関する企画・立案・実施並びに教育に係る全学的な連絡調整等を行うことにより、本学の教育の充実・発展を図ることを目的とするセンターです。

共通教育センターは、共通教育の運営及びその質保証・質的向上に責任を負い、教育内容や方法の改善に向けた取組を恒常的に展開します。特に、アクティブ・ラーニング型授業の拡充に努め、能動的に学ぶことのできる学生の育成に努めます。

キャリア形成支援センター

全学的なキャリア形成支援体制のもとで、キャリア教育及びインターンシップを含めたキャリア形成・就職支援を充実・推進し、学生の多様なキャリア形成を全学的立場から支援することを目的とするセンターです。

キャリア形成支援センターは、入学時からの体系的なキャリア教育や正課外のキャリア・就職支援、さらにインターンシップやキャリア・就職相談等を通し、1年次から卒業まで、さらに卒業後も含めた学生の多様なキャリア形成を全学的な立場からサポートします。

アドミッションセンター

入学者選抜方法の改善、中長期的な入学者選抜方法の在り方の策定、入学者選抜機能の検証、学生確保に係る広報活動等を行うことにより、継続的に優秀な学生を確保することを目的とするセンターです。

グローバルセンター

教育研究の国際活動、海外機関等との連携、国際協力事業支援、海外広報並びに外国人留学生に対する日本語・日本文化教育の企画及び運営を行うとともに、これらに関連するテーマに係る調査及び研究を通じて本学の国際化を推進することを目的とするセンターです。

グローバルセンターは国際共同教育研究の促進を支援すると共に日本人学生の海外への留学、外国人留学生の受入を促進します。

稲盛アカデミー

工学部の卒業生である稲盛和夫氏（京セラ株式会社名誉会長）及び京セラ株式会社からの寄付により設置され、本学学生に、倫理、哲学及びその他人間教育の基本的事項に関する教育科目や経営哲学に関する教育科目を共通教育に提供するとともに、履修証明プログラムや外国人留学生の支援等を通して地域社会及び国際社会との連携を図ることを目指しています。

また、名誉博士創設の国際賞、「京都賞」の受賞者講演会や関係行事などを通じた鹿児島県との連携・協働を図っています。